

パナソニックインダストリー

AI搭載サーボシステム 緻密な調整 自動で

パナソニックインダストリーは、業界最高のモーション性能と、熟練者を超える緻密な調整をAIが自動で行うAI搭載サーボシステム「MINAS A7ファミリ」を製品化し、2024年1月から発売する。

2D図面から計器リスト生成

横河電機は、OPRENG & Instrument Diagram Connected Intelligenceのライブラリで、各種システムに散在するデータの相互交換や、検証できるデータ交換プラットフォーム「OPRENG & Instrument Diagram Connected Intelligence」について、P&IDの情報を解析して計器リストを自動生成する「設計図面コンバータ」を発売した。



MINAS A7ファミリー

SMC 空気用フローコントローラ

SMCは、空気用フローコントローラ「PFC-Q」シリーズを発売した。

同製品は、毎分9〜300ℓの流量制御が可能で、0.01mmの精度で制御できる。

比較して作業工数を最大で60%削減。情報の抽出は、バッテリー技術を採用して、解析対象の図面を使用して、パターン作成と調整が可能。抽出精度をチューニングを簡単にでき、関連作業のスムーズな立ち上げが可能。読み取った情報を、P&IDの国際標準規格「ISO 5962」に準拠したXML文書形式で出力できる。

図研は、基板CAD「CR-Board Designer」のオープンソフト製品として、AIを搭載した自動配置・配線プラットフォーム「Automatic Intelligent Placement and Route」を発売した。

同製品は、AI技術を活用した新しい自動配置

ロボットのベースの基準面を当てて、位置決めやすくいように突起部がある。側面に空圧機構などの取り付け用で、穴を設けている。このほか、二バーサルロボット製ロボットのうち、可搬重量が16kgの機種に対応した「RS-AUR」や、テソーウェーブ製ロボットのうち、可搬重量が12kgの機種に対応した「RS-ADE」を発売。また既存のフナツク製ロボット対応の「R-APF」は対応機種に「CRX-5A」を、三菱電機製ロボット対応の「RAM-E」は対応機種に「RV-2FR・RV-2FR-L」を追加した。

ロボットのベースの基準面を当てて、位置決めやすくいように突起部がある。側面に空圧機構などの取り付け用で、穴を設けている。このほか、二バーサルロボット製ロボットのうち、可搬重量が16kgの機種に対応した「RS-AUR」や、テソーウェーブ製ロボットのうち、可搬重量が12kgの機種に対応した「RS-ADE」を発売。また既存のフナツク製ロボット対応の「R-APF」は対応機種に「CRX-5A」を、三菱電機製ロボット対応の「RAM-E」は対応機種に「RV-2FR・RV-2FR-L」を追加した。

ロボットのベースの基準面を当てて、位置決めやすくいように突起部がある。側面に空圧機構などの取り付け用で、穴を設けている。このほか、二バーサルロボット製ロボットのうち、可搬重量が16kgの機種に対応した「RS-AUR」や、テソーウェーブ製ロボットのうち、可搬重量が12kgの機種に対応した「RS-ADE」を発売。また既存のフナツク製ロボット対応の「R-APF」は対応機種に「CRX-5A」を、三菱電機製ロボット対応の「RAM-E」は対応機種に「RV-2FR・RV-2FR-L」を追加した。

ロボットのベースの基準面を当てて、位置決めやすくいように突起部がある。側面に空圧機構などの取り付け用で、穴を設けている。このほか、二バーサルロボット製ロボットのうち、可搬重量が16kgの機種に対応した「RS-AUR」や、テソーウェーブ製ロボットのうち、可搬重量が12kgの機種に対応した「RS-ADE」を発売。また既存のフナツク製ロボット対応の「R-APF」は対応機種に「CRX-5A」を、三菱電機製ロボット対応の「RAM-E」は対応機種に「RV-2FR・RV-2FR-L」を追加した。

ロボットのベースの基準面を当てて、位置決めやすくいように突起部がある。側面に空圧機構などの取り付け用で、穴を設けている。このほか、二バーサルロボット製ロボットのうち、可搬重量が16kgの機種に対応した「RS-AUR」や、テソーウェーブ製ロボットのうち、可搬重量が12kgの機種に対応した「RS-ADE」を発売。また既存のフナツク製ロボット対応の「R-APF」は対応機種に「CRX-5A」を、三菱電機製ロボット対応の「RAM-E」は対応機種に「RV-2FR・RV-2FR-L」を追加した。

ロボットのベースの基準面を当てて、位置決めやすくいように突起部がある。側面に空圧機構などの取り付け用で、穴を設けている。このほか、二バーサルロボット製ロボットのうち、可搬重量が16kgの機種に対応した「RS-AUR」や、テソーウェーブ製ロボットのうち、可搬重量が12kgの機種に対応した「RS-ADE」を発売。また既存のフナツク製ロボット対応の「R-APF」は対応機種に「CRX-5A」を、三菱電機製ロボット対応の「RAM-E」は対応機種に「RV-2FR・RV-2FR-L」を追加した。

ロボットのベースの基準面を当てて、位置決めやすくいように突起部がある。側面に空圧機構などの取り付け用で、穴を設けている。このほか、二バーサルロボット製ロボットのうち、可搬重量が16kgの機種に対応した「RS-AUR」や、テソーウェーブ製ロボットのうち、可搬重量が12kgの機種に対応した「RS-ADE」を発売。また既存のフナツク製ロボット対応の「R-APF」は対応機種に「CRX-5A」を、三菱電機製ロボット対応の「RAM-E」は対応機種に「RV-2FR・RV-2FR-L」を追加した。

FAトップインタビュー



パトライト 山田新社長に聞く

積層信号灯や回転灯で圧倒的なシェアを持ち、そのブランド力の強さからすでに社名が一般名詞化しているパトライト。その中でも強い機器・コンポーネント事業をコアとする報知技術を生かし、新たな領域へのビジネス展開を図っています。今後の見通しと戦略について、2023年6月に新たに代表取締役社長に就任した山田裕樹氏に話を聞きました。

当面は現在の路線を継続。――新社長としてこれからの戦略は？ 「継承と進化」をテーマとして、2023年6月に新たに代表取締役社長に就任した山田裕樹氏に話を聞きました。2年後をめどに進化を促します。

「継承と進化」で着実前進 コンポーネント事業さらなる強化 ソリユーション・海外事業で成長へ

「継承と進化」を継続して進めます。5000プロジェクトは、特注対応などで増えつつある計画通り、計画を貫き、部品の共通化などで利益の出る製品にしようというプロジェクトで、原価5割削減を目標にしています。海外事業は、直近では

機器の利益率を改善。――継承する中身は？ 既存領域と成長領域の両方の強化を進めていきます。既存領域は、積層信号灯や回転灯など、業界内シェアも高く、利益の厳格な競争となっている。成長領域は、コンポーネント事業の強化で、中期経営計画のなかで掲げている「5032」を、さらに主力製品のシグナルライトや回転灯の設計・生産・流通まで、今後は5032の強化に注力していきます。当社の強みは70%のシェアを持つコンポーネント事業であり、そこで得られる高品質・高信頼性の製品が、海外市場でも高く評価されています。海外事業は、直近では



オブテックス 防犯用レーザースキャンセンサ 侵入警戒システム構築

オブテックスは、防犯用レーザースキャンセンサ「REDSAN mini-Pro」を発売した。同製品は、対象物の「大きさ」「センサからの距離」「速度」を識別できる高機能レーザースキャンセンサ。通常モードで動作し、検知範囲を指定して警戒できる。ダイナミックな検知範囲を構築し、移動する方向を判別し、侵入を検知すると、警報を発生させる。また、検知範囲を指定して警戒できる。ダイナミックな検知範囲を構築し、移動する方向を判別し、侵入を検知すると、警報を発生させる。

図研は、基板CAD「CR-Board Designer」のオープンソフト製品として、AIを搭載した自動配置・配線プラットフォーム「Automatic Intelligent Placement and Route」を発売した。同製品は、AI技術を活用した新しい自動配置

ロボットのベースの基準面を当てて、位置決めやすくいように突起部がある。側面に空圧機構などの取り付け用で、穴を設けている。このほか、二バーサルロボット製ロボットのうち、可搬重量が16kgの機種に対応した「RS-AUR」や、テソーウェーブ製ロボットのうち、可搬重量が12kgの機種に対応した「RS-ADE」を発売。また既存のフナツク製ロボット対応の「R-APF」は対応機種に「CRX-5A」を、三菱電機製ロボット対応の「RAM-E」は対応機種に「RV-2FR・RV-2FR-L」を追加した。

ロボットのベースの基準面を当てて、位置決めやすくいように突起部がある。側面に空圧機構などの取り付け用で、穴を設けている。このほか、二バーサルロボット製ロボットのうち、可搬重量が16kgの機種に対応した「RS-AUR」や、テソーウェーブ製ロボットのうち、可搬重量が12kgの機種に対応した「RS-ADE」を発売。また既存のフナツク製ロボット対応の「R-APF」は対応機種に「CRX-5A」を、三菱電機製ロボット対応の「RAM-E」は対応機種に「RV-2FR・RV-2FR-L」を追加した。

ロボットのベースの基準面を当てて、位置決めやすくいように突起部がある。側面に空圧機構などの取り付け用で、穴を設けている。このほか、二バーサルロボット製ロボットのうち、可搬重量が16kgの機種に対応した「RS-AUR」や、テソーウェーブ製ロボットのうち、可搬重量が12kgの機種に対応した「RS-ADE」を発売。また既存のフナツク製ロボット対応の「R-APF」は対応機種に「CRX-5A」を、三菱電機製ロボット対応の「RAM-E」は対応機種に「RV-2FR・RV-2FR-L」を追加した。

ロボットのベースの基準面を当てて、位置決めやすくいように突起部がある。側面に空圧機構などの取り付け用で、穴を設けている。このほか、二バーサルロボット製ロボットのうち、可搬重量が16kgの機種に対応した「RS-AUR」や、テソーウェーブ製ロボットのうち、可搬重量が12kgの機種に対応した「RS-ADE」を発売。また既存のフナツク製ロボット対応の「R-APF」は対応機種に「CRX-5A」を、三菱電機製ロボット対応の「RAM-E」は対応機種に「RV-2FR・RV-2FR-L」を追加した。

3Dプリンターを1人1台の時代に A.switch Membership Model A.switch 株式会社

ロボットのベースの基準面を当てて、位置決めやすくいように突起部がある。側面に空圧機構などの取り付け用で、穴を設けている。このほか、二バーサルロボット製ロボットのうち、可搬重量が16kgの機種に対応した「RS-AUR」や、テソーウェーブ製ロボットのうち、可搬重量が12kgの機種に対応した「RS-ADE」を発売。また既存のフナツク製ロボット対応の「R-APF」は対応機種に「CRX-5A」を、三菱電機製ロボット対応の「RAM-E」は対応機種に「RV-2FR・RV-2FR-L」を追加した。

MADE in MARKET 現地で開発。現地で製造。otax オータックス株式会社 TEL: 045-543-5621 H P: www.otax.co.jp

電気接触は、WashiON 共立継器におまかせください。商品ラインナップを強化し、お客様のニーズに応えます。お客様の「希望納期」にて対応します!!

ものづくりワールド大阪主要FA企業出展紹介

JAPAN PACK 2023 日本包装産業展 主要FA企業ブース紹介

■イルメジャパン

(ブース3-50)

イルメジャパンは、耐環境用角型コネクタの専用メーカー。ILMEコネクタは工具レスで結線でき現場で簡単に加工が可能。またコネクタで配線することで電気とメカをワンタッチで切り離すことができ、それぞれの製造を分業化し製造を効率化することが可能となる。

ブースでは、簡単加工・らくらく配線の耐環境角型コネクタメーカーとして、工具レス結線コネクタやワンタッチ配線コネクタの活用による製造リードタイムの短縮を提案する。



■サトーパーツ

(ブース42-44)

サトーパーツは、先端交換・組み合わせ自在で、バリエーションが増えたKISEKAEチップを展示する。パナナプラグに適合するターミナル、中継ヒューズホルダーにコンパクトな判子ケース型、高容量端子台など新商品を紹介し、保守・保全・試験・測定に最適のアイテムを提案する。



■ソルトン

(ブース20-64)

ソルトンは、1974年創業の産業用コネクタ専門商社で、先端技術や高信頼性を兼ね備えた欧米のコネクタメーカーの製品を取り扱っている。主な取り扱いメーカーは、STAUBLI、Glenair、GES、OMNETICS、Hummel、MARUWA、Mercotec、MOOG、FOCAL、MERIDIAN、MacArtney、GISMA、SCHLEGEL、icotek、LABFACILITY、Tritech、CAPTRON。

ブースでは、産業用コネクタによる設備の省人化、自動化、作業の効率化・タクトタイム短縮を提案し、各種産業用コネクタを実際に触って体感できるようにしている。

■マコメ研究所

(ブース25-16)

マコメ研究所は、メンテナンスフリーの磁気センサーや磁気応用機器の開発に特化した技術型企業で、これまで開発した製品の型式は約10000以上に上る。「リニアエンコーダー」や「リニア変位センサー」「無人搬送車(AGV)用センサー」「磁気近接スイッチ」「高精度磁気センサー」「傾斜計/傾斜角検出器」の6ジャンルの主力製品をはじめ、磁気応用製品の開発・製造・販売を手がけている。



ブースでは、自社開発による高感度で高信頼性を誇る磁気検出素子「可飽和コイル技術」を応用した磁気センサを紹介。原理がシンプルなため、過酷な使用状況や悪条件下でも正確な動作と長期にわたる安定した性能を発揮する。

■横河計測 (ブース25-29)

横河計測は、機器の開発・検査を支援する最新の計測器、計測ソリューションを紹介する。

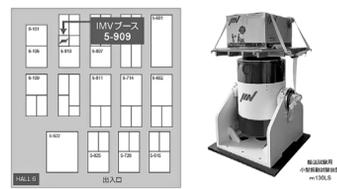
新製品の高分解能オシロスコープDLM5000HDシリーズは、最先端の8チャンネル高分解能オシロスコープ。従来機の操作性を維持しながら、垂直軸分解能やレコード長の拡張、プレジジョンパワーアナライザとの時刻同期を実現。大型で応答性の高いタッチスクリーンとキー・ノブを備えた操作パネルにより、豊富な解析機能を直観的に操作が可能。

デジタル圧力計MT300シリーズは、横河独自開発のシリコンレゾナントセンサの採用により0.01%の高い測定精度を実現。3モデル、13レンジをラインアップし、最適なモデル、レンジを選択でき、長期安定性能で12カ月間、測定精度を保証している。

■IMV

(ブース5-909)

IMVは、「輸送試験で破損を防止しよう」「振動試験で品質向上」をテーマに、輸送試験用小型振動試験装置を展示する。



輸送試験用小型振動試験装置「m130LS」は、小型ながら最大100% \pm 、120サイズ級の梱包物を、ISO・JIS・ASTM・Amazon輸送試験規格等の公的規格で定められた多様な条件下で、試験することが可能。ランチャーソフトウェアを使用することで、規格で定義されているテスト条件のリストを選ぶだけでテストファイルが自動的に作成でき、試験時間の短縮に繋がる。必要な電力を家庭用電源のAC100Vで使用でき、設置場所を選ばず電気工事やエア源も不要。冷却ファン内蔵で、ダクトホースの取り回しも必要なく設置できる。

■アルマーク (ブース6-407)

アルマークは、食品製造現場の印字・搬送を省力化をテーマに、ロボット搬送による印字実演を行い、製造現場の省力化を提案する。

クラウド接続機能を持つ産業用インクジェットプリンター「リンクス8900PrinterNetシリーズ」をはじめ、プリントヘッド一体型のカートリッジ式を採用した「リアジェットHR」、クラフト袋、紙、コート紙、撥水加工面、シュリンクフィルム、樹脂パレットなどさまざまな素材に印字でき、1ヘッド文字高さ最大72 μ mの印字面積をカバーする「アップリンク」等を展示する。

■コグネックス (ブース4-705)

コグネックスは、Japan Packに初出展する。「AIのパワーで目視検査を自動化」をテーマとし、誰でも使えるAI「エッジラーニング」を始めとする各種技術や、生産現場の自動化・効率化を実現するソリューションを展示する。

新AIエッジラーニング搭載画像システム「In-Sight3800」は、誰でも簡単に使える新AIエッジラーニング技術を搭載し、生産現場の自動化を効率よく簡単に実現。高精度な光学機能とAI機能で高速な生産ライン上の不具合品の検出・有り無し検査・消費期限などの文字読み取り・コード読み取りなどの各種検査を瞬時に、品質向上を可能とする。

■鍋屋バイテック (ブース6-619)

鍋屋バイテックは、「段取り改善」「ヒヤリハット対策」「廃棄ロス削減」「異物混入防止」「衛生対策」「作業効率アップ」など、包装業界の課題を解決する商品を多数展示し、手動のハンドル操作の代わりに自動で位置決めを行う「ハンドル自動化ユニット」を使った製函機の自動段取りを実演する。製函機にさまざまな同社製品を取りつけて展示する。ハンドル自動化ユニットは、手動のハンドル操作の



代わりに、自動で位置決めを行う装置で、複数のユニットを一括制御することで段取り作業時間を大幅に短縮。安全対策やニューマンエラー防止にも効果的。

■日立産機システム (ブース5-922)

日立産機システムは、省エネ、安全性・衛生性、環境対応などの課題解決に役立つソリューションを紹介する。

マーキング関連として、高発色印字のUVレーザーカや印字によるトレーサビリティを可能にするトレーサビリティシステム(マーキングセルシステム)、産業用IJプリンタ、印字検査装置などを展示。エアコンプレッサ関連として、省エネ&コンパクトのアモルファスモーター一体型オイルフリースcroll圧縮機や、リアルタイム監視で管理業務を効率化できる給油式スクリーン圧縮機、エアシャワーとして、遠隔で品質維持をサポートできるFitLive搭載エアシャワー、プロワとして省エネ&簡単制御のボルテックスプロワなどを展示する。

■ピルツジャパン

(ブース4-221)

ピルツジャパンは、「安全安心の実現」のためのソリューションとして、段ボール製函機の段ボール供給口を保護する安全ソリューションや、機械への不正アクセスを防ぐセキュリティソリューションを中心に紹介する。



小型安全コントローラ「PNOZ m C0(プロットエムシーゼロ)」は、包装機の安全を確保するための数多くの機能を搭載し、自由にコーディング可能な安全入力8点と安全半導体出力4点を装備し、PL eまたはSIL CL3に適合。ライセンス無料の多数の認証済みソフトウェアブロックも使用できる。

オペレーティングモード選択システムPITmodeは、ユーザ認証からオペレーティングモードの選択、またはデータおよびネットワークセキュリティからアクセス管理まで、1つのシステムで「セーフティ」と「セキュリティ」を構築できる。

■ファナック (ブース4-425)

ファナックは、ファナックロボットによる包装作業の自動化をテーマに展示する。

CRXは初めてでも簡単に使い、安全性の高い協働ロボットで、ブースでは協働ロボットの操作を体験できるほか、協働ロボットによるアプリケーションの紹介を行う。また産業用ロボットの包装業界でのさまざまな活用事例として、カゴ台車への積み下ろしやラベル貼り、小物ワーク取り出しなどを実際のロボットシステムで展示している。特に、包装アプリケーションに最適な新型ロボットも展示する予定。

■ベッコフオートメーション (ブース5-917)

ベッコフオートメーションは、リニアモーター・サーボモーターの活用事例をテーマに展示。軌道型リニア搬送システムXTSの2つの可動子を用いて製品を搬送するデモ機のほか、浮遊型リニア搬送システムXPlanarを使った製品の大きさによって適応する可動子を変えて搬送するデモ機を展示する。ロールの巻き上げ・巻き取りデモとして2つのサーボモーターをコンパクトドライブEL7200シリーズで制御するデモ機を紹介する。いずれも同社が提供する産業用PCならびにTwinCATを用いて高速・高精度な制御を実現したデモとなっている。

ADVANTECH

Enabling an Intelligent Planet

工場をいろんな無線でつなぎます

WISE-4610 (LoRaWAN)
WISE-4671 (NB-IoT/LTE-M)

WISE-4220(WIFI 2.4G)
WISE-4210(SUB-G)
WISE-4471(NB-IoT/LTE-M)

WISE-40XX
(WIFI 2.4G)

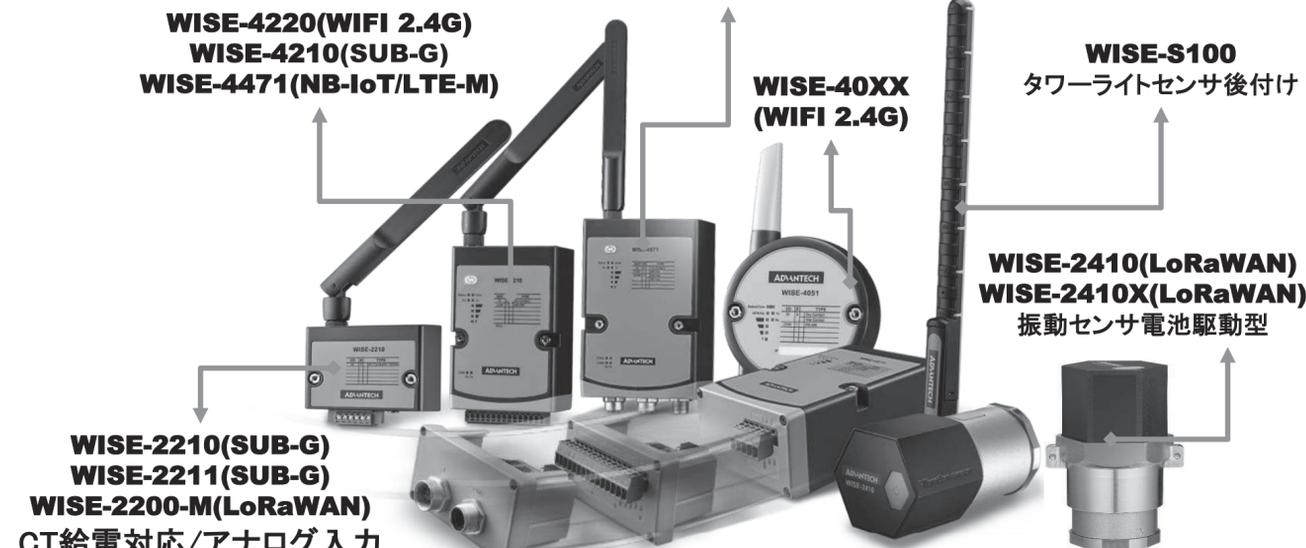
WISE-S100
タワーライトセンサ後付け

WISE-2410(LoRaWAN)
WISE-2410X(LoRaWAN)
振動センサ電池駆動型

WISE-2210(SUB-G)
WISE-2211(SUB-G)
WISE-2200-M(LoRaWAN)
CT給電対応/アナログ入力

いろいろ選択可能な入出力を提供

ECU-1051(LTE/Wifi)
ECU-150(LTE/Wifi)
ECU-1252(LTE/Wifi/CAN)
エッジゲートウェイ



アドバンテック株式会社
https://www.advantech.com/ja-jp/

[東京本社] 〒111-0032 東京都台東区浅草 6-16-3

TEL : 03-6802-1021 FAX : 03-6802-1022

[大阪支店] TEL : 06-6267-1887 FAX : 06-6267-1886 [名古屋支店] TEL : 052-241-2490 FAX : 052-241-2491

工場新設・増設、設備投資情報

オートメーション新聞WEB URL付き記事はこちらから→<https://www.automation-news.jp/category/factory/>

■宮島醤油、佐賀県唐津市の醤油製成の新工場が竣工

宮島醤油は、佐賀県唐津市の本社工場（佐賀県唐津市船宮町2318番地）に新たな醤油製成工場が竣工した。

建築後50年を経過して老朽化が進んでいた旧醤油製成工場を取り壊し、その機能を新しい工場に移管。醤油の調合、製成、包装、品質検査の設備を集約し、



建屋内での移動も可能とした。効率化を図り、ドライな環境のエリアを拡充することで衛生環境を向上させた。

また同社のシンボリックな建物である白壁倉庫は2023年12月から2024年2月にかけて駐車場エリアへ移築する。建屋と街の景観を維持するために曳家工法で移動させ、駐車場エリアは白壁倉庫を利用して工場見学受け入れ等の多目的エリアとして整備する。これにより新工場への原材料の搬入と製品の出荷のためのトラックの動線を確保でき、トラックを切替えて搬入搬出する必要がなくなり、騒音低減や安全性の向上が期待できる。

新工場は、敷地面積は7889平方メートル、鉄骨造2階建、延べ床面積は1726平方メートル。

■ユーエイ、福岡県田川郡の福岡工場に新成形棟を増設

ユーエイは、福岡県田川郡の福岡工場に新たに成形棟を増設し、



Fukunishi

人・技術・情報の架け橋となり、最適解で「福」あふれる未来をつくる。

福西電機株式会社

棟を増設し、2023年10月からの稼働開始を予定している。新成形棟では今まで複数建屋に分散されていた成形工程を集約して効率化。また建屋と既存建物の屋根には太陽光発電パネルを敷設することで年間約120トンのCO₂排出量削減を

見込む。

■テクノフレックス、北海道苫小牧市に半導体関連事業のための用地を取得

テクノフレックスは、半導体関連事業の展開を目的とした事業用地を北海道苫小牧市に取得した。

同社グループの半導体関連事業には、半導体工場内の真空配管や半導体製造装置に使用される真空機器の製造・販売を行うメーカー業、真空配管の設置工事を行う工事業、および真空配管のプレハブ加工業の3つの事業があり、そのどれもが半導体工場の設備投資において需要の高まる事業であることから北海道における半導体関連産業の発展に資するため、道内に事業拠点を置く。取得価額は約6500万円で、面積約7200平方メートル。

■神戸天然物化学、島根県出雲市の出雲第二工場に半導体関連材料とディスプレイ関連材料の新製造棟

神戸天然物化学は、出雲第二工場（島根県出雲市長浜町）に半導体関連材料とディスプレイ関連材料の新製造棟を建設する。投資額は26億円程度になる見込み。鉄骨造2階建てで、建築面積は640平方メートル。2025年7月竣工予定。

■ビジョンホームプロダクツ、静岡県富士市のスキンケア製品製造の新工場が竣工

ビジョンのグループ会社でスキンケア製品等の製造を担うビジョンホームプロダクツは、静岡県富士市に新工場（静岡県富士市大淵3885-10）を竣工した。



これまで第1工場と第2工場に分かれていた工場を1カ所に集約して生産を効率化。新工場では、哺乳びん洗い、薬用ローション、ベビーミルクローション、全身泡ソープなど213品目を生産し、年間生産能力は従来日230%の最大4500万個。新たに研究開発設備を拡充し、開発担当者も増員して開発体制を強化。また環境負荷低減として、生産工程の改良や再生可能エネルギーにより水資源の使用量は従来比最大30%、二酸化炭素排出量は従来比最大40%を削減を目指す。敷地面積は3万36平方メートル、建屋面積は1万3082平方メートル。投資金額は75億円。

■ミススライフ、栃木県那須塩原にぶなしめじ生産の新工場

ミススライフは、栃木県那須塩原市に主力商品である「そのまま使えるぶなしめじ」の新たな生産拠点となる那須工場（栃木県那須塩原市高林寺巻川西1251番18）を設立する。

新工場は、「そのまま使えるぶなしめじ」の生産を担い、生産能力は年間1200トンを、同社として初めての北関東地方への工場設立となり、関東エリアへの輸送

時間を削減し、より品質の高い商品を提供可能とした。また、きのこ業界ではきのこを収穫した後の培地の処分や再利用が課題となっており、新工場では1日あたり約10トンの使用済み培地を農業用ほかに肥料や牛の飼料として100%再利用する。

新工場の敷地面積は1万6868.23平方メートル。



■九州電力グループのサーキュラーパーク九州、鹿児島県薩摩川内市に企業や地域の廃棄物の再資源化工場

九州電力とナカダイホールディングスが出資するサーキュラーパーク九州は、鹿児島県薩摩川内市と、サーキュラーパーク九州構想に関わる新工場の立地協定を締結した。2024年度からのリソーシング事業（企業や地域の廃棄物の再資源化）の開始に向けて、川内発電所跡地の整備などを進めていく。

■クレハ、福島県いわき市でフッ化ビニリデン樹脂生産設備を増強

クレハは、いわき事業所（福島県いわき市錦町落合16）で、フッ化ビニリデン樹脂（PVDF）の生産設備を増強する。

PVDFはリチウムイオン二次電池（LiB）用バインダーと一般産業用エンジニアリング・プラスチックとして使用され、近年は車載用LiB向け需要の拡大が続いており、現在、いわき事業所（年産6000トン）と中国子会社（年産5000トン）で生産設備があるが、顧客からのさらなる供給拡大の要請に応える形で、いわき事業所の生産能力を8000トンまで引き上げる。2026年3月完工予定。投資総額は約700億円。

■SCREENホールディングス、富山県高岡市本郷に枚葉式洗浄装置の薬液供給キャビネット専用工場を開設

SCREENホールディングスは、半導体製造装置事業（SPE事業）における生産能力増強の一環として、富山県高岡市本郷に、枚葉式洗浄装置の薬液供給キャビネット専用工場となる高岡事業所を開設し操業を開始した。

高岡事業所ではキャビネットの組み立てから検査まで一貫生産で行うことで、SPE事業全体の生産能力向上・効率化を図る。

■NECプラットフォームズ、静岡県掛川市の掛川事業所にローカル5G活用の新工場が操業開始

NECプラットフォームズは、静岡県掛川市の掛川事業所内に建設した新工場が本格稼働を開始した。

新工場では、主に5Gモバイルルーター、5Gホームルーター、ホームゲートウェイ、企業向けLANスイッチ、無線LAN製品などの製造を担当。ローカル5Gを活用した自律走行搬送ロボット（AMR）の運用や、AMRと無人搬送車（AGV）の同時複数台制御など、先進技術を活用した仕組みを取り入れることで製造工



程の自動化・高度化を図り、掛川事業所全体で生産効率30%向上を目指す。AMRの導入により工場内のフロアレイアウトの自由度も向上しており、新製品の生産ライン立ち上げや増産・減産など、変動する市場環境や顧客ニーズに柔軟に対応している。

屋根に太陽光パネルを設置し、自家消費型の太陽光発電システムを導入し、年間約281Mwhの発電量を見込んでおり、新工場の消費電力の約10%を再生可能エネルギーで賄い、一般家庭約40世帯の年間排出量に相当するCO₂約120トンを削減できる予定。地上4階建て、延べ床面積1万5632平方メートル。

■三菱電機、広島県福山市の福山工場にパワー半導体の製造生産ラインを設置

三菱電機は、パワー半導体の製造（ウエハプロセス工程）を行うパワーデバイス製作所の福山工場（広島県福山市大門町）に、同社として初となる12インチ（ケイ素）ウエハ対応生産ラインの設置を完了した。

また、この生産ラインで製造したウエハを用いたパワー半導体チップを試作・評価した結果、設計どおりの性能が得られたことを確認し、2024年から量産へ移行。2025年度にはSiCパワー半導体のウエハプロセス工程における生産能力を2020年度の2倍を目指す。



■小糸製作所、宮城県名取市に新工場建設へ

小糸製作所は、宮城県名取市愛島台（愛島西部工業団地内）に工場用地を取得し、新工場を建設する。

現在、同社は国内における自動車照明器の生産を静岡県内の3工場（静岡・榛原・相良工場）と小糸九州（佐賀県）にて行っており、東北地方における自動車生産への対応、東北地方復興、災害に対するリスク分散の観点から新工場を建設する。新工場では自動車用ヘッドランプ・リアコンビネーションランプの生産を担い、それぞれ年間50万台を生産する計画。

また自動化設備導入とデジタル技術活用による高効率工場とし、カーボンニュートラル実現に貢献する工場づくりとし、今後のモデル工場とする。生産開始は2027年3月期中を予定。用地面積は約7万8000平方メートル。

Just in your products
Just Products

挑戦する盤メーカーをサポートする会社

コスト、生産性、脱炭素。それだけにどまらない、銅バー加工の外注化のメリットをお伝えします。

株式会社ジャストプロダクツ



世界の製造業が採用
IPC 品質標準規格



グローバルに通用する製品品質を備え、世界各地での躍の第一歩に――



ジャパンユニックスではIPCの標準規格書・情報・サービスを提供しています

IPC 標準規格書 無料版 まずはwebからダウンロード

『IPC』『規格』『無料』で検索

はんだ付工程を
見える化する

卓上型はんだ付ロボット UNIX-DF シリーズ

- 『Soldering Manager』でははんだ付のIoT化へ
ジャパンユニックス独自のはんだ付ロボット管理ソフトウェア・『Soldering Manager』を使用して
モニタリング・稼働ログの保存が可能
- 3D ソルダリングの実現
付加軸2軸を加えた6軸同時制御により
ロボット操作のみで複雑形状の製品へのはんだ付が容易に



ジャパンユニックス製品 導入事例集 webにて公開

『はんだ付 導入事例』で検索